広報
やまと
1月号
2016 No.243

特集①
平成28年村長新年挨拶

特集②
新春恒例行事

もくじ

02-03　特集①：平成 28 年村長新年挨拶
04-07　特集②：新春恒例行事
08-09　村の話題：まほろば福祉まつり開催、ほか
10-11　お知らせ：マイナンバーについて
12-13　お知らせ：ミカンコミバエについて、ほか
14　連載：どぅくさむんがたり（大和診療所だより）
15-16　連載：島の宝、野山の旬、ほか

謹賀新年

平成28年村長新年挨拶

自然と共生し、安全・安心な住みよい村づくりを目指して

大和村長　伊集院　幼

村民の皆様、新年あけましておめでとうございます。

輝かしい平成28年の新春をご家族おそろいでお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

今年は申年でございます。申年の「申」は「しん」と呼び、「のびる」という意味でございます。また、「やまい」や「わざわい」が「さる」として縁起がいいとされております。ご家族にとって、本年が事故・災害等の無い健康で明るい年、伸びゆく年でありますよう、心から願っております。

さて、昨年は国内最大の文化の祭典「国民文化祭かごしま２０１５」が開催され、県下全市町村において趣向を凝らした主催事業が行われました。大和村におきましても、メインテーマを「シマに息づく文化と新たな風のフェスティバル」とし、「いにしえの文化」と「新たな風」を村民の皆様が再認識するイベントを行いました。

その中で、歌手の城南海さんを第1号の観光大使に迎えることができました。今後、あらゆる場面において本村のＰＲをしていただけるものと期待をしております。

また、村体育館内に特設した土俵の周囲においては、多くの村民の皆様方や郷友会の皆様方のご協力を賜り、盛況のうちに終了することができました。ありがとうございました。国民文化祭を機に伝統文化継承の機運がそれぞれの集落で高まっていくことを願っております。

これからも、大和村の歴史と伝統を守りながら、村民の福祉の向上と、大和村の更なる発展のために全力で取り組んで参りますので、ご指導、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

それでは、年頭に当たり、村政の主な基本方針について申しあげます。

まず1点目は、「行財政改革の推進による健全財政の確立」であります。人口減少により交付税の減額が予想されるため、事業の効果や必要性など十分な検討を行い、常に「最小の経費で最大の効果」を目指し、健全財政の確立に努めて参ります。

２点目は「観光振興による交流人口の拡大」であります。世界自然遺産登録後の、交流人口の増加に対応するため、本村の立地条件を活かし観光振興に向けた取り組みの施策も進めながら、本村の活性化に努めて参ります。

３点目は、「農林水産業の振興による村の活性化」であります。村の活性化にはやはり第1次産業の振興が必須であるとの考えから、これまでの振興策の継続・強化に務めます。特に、昨年奄美大島に再侵入したミカンコミバエの早期根絶に向けて全庁体制で取り組む他、生産農家の意欲が減退しないよう支援を行って参ります。

４点目は「定住促進対策による村の活性化」であります。本村の喫緊の課題である人口減少に歯止めを掛けるため、従来の定住促進施策の充実強化や、計画的な住宅整備を推進します。また、28年度から本格実施される地方創生関連事業を推進し、「安定した雇用の創出」、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える」、「地方への新しいひとの流れをつくる」、「時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」など、４つの基本目標の推進に努めて参りたいと思います。

その他、「子育て支援及び教育環境の充実」、「道路交通網、情報通信網、生活環境の整備促進」、「防災力の強化・高齢者福祉の充実による安全・安心な村づくり」の、合計７つの基本方針を推進し、村民と共に明るく心豊かな「まほろば大和」の創造に取り組んで参りたいと思います。

村民悲願の国直・根瀬部間のトンネル名も「宮古崎トンネル」に決定し、早期完成へ関係機関と連携して取り組む他、完成した防災センターを拠点施設と位置づけ、村民の更なる安全・安心の向上に努めて参りたいと考えております。

先人が築き上げた功績を守りながら、「豊かな自然や伝統文化」を継承し、後世に残していくための施策を推進していきながら、大和村の基本理念である「自然と共生し、生き生き、安全・安心な住みよい村づくり」の実現に向けて努力して参ります。

全職員一丸となって、全力を尽くして参る所存でありますので、村民の皆様のご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申しあげます。

新春にあたり、村民の皆様方の限りないご多幸と、益々のご健勝をお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

春の新恒例 二十歳の記念日・成人式

二十歳の記念日・成人式が1月4日、村体育館で開催されました。

この日、成人の門出を祝ったのは村出身の21人。主役の若者たちは背広や紬などの晴れ着姿で出席。久しぶりに再会した仲間たちと喜びを分かち合い、輝く笑顔で会場に大輪の花を咲かせました。

藤井俊郎教育長が、「大人になったことを自覚し自ら生き抜いていく責任と覚悟を定め、夢と希望を持って人生を歩んで欲しい」と式辞を述べました。続いて、伊集院幼大和村長、宮田到大和村議会議長、福永純一大和村連合青年団副団長が祝辞を述べました。伊集院村長は、自らのモットーでもある「有言実行」という格言をあげながら、「できないことがあっても、どうしたらできるようになるかを考え、勇気をもって実行すること。その決断が正解となるよう努力を続けること」と激励。

恒例の新成人による自己紹介では、それぞれの現状や、将来の夢を披露。「資格を取得し、いずれは村に帰って仕事をしたい」、「奄美大島や大和村の役に立ちたい」など、村を離れても故郷を思う気持ちは胸にしっかりと刻まれています。将来、より多くの若者が故郷に戻り活躍できる人材へと成長を遂げること、若者が力を発揮できる村となることが望まれます。

新成人代表の前田彩美（あやみ）さん（大棚校区）は、「家族や先生、地域の方々、仲間たちのおかげでここまで来れたことに感謝をし、まっすぐな心で人生を歩んでいきたい」と謝辞を述べました。

ご家族をはじめ地域住民の温かな愛情をたっぷりと受けて立派に成人を迎えた皆さん、おめでとうございました。

出席者名（敬称略）（列・右から）

大和校区
大山　優里華（中列・②）
才原　佳澄（前列・②）
塩屋　愛里（前列・④）
盛山　葉月（前列・①）
小牧　稔仙（後列・⑧）
登　美砂希（前列・③）
林　龍星（後列・③）
田中　いずみ（中列・①）
奥田　京介（後列・⑤）
畑　直哉（後列・⑥）
畑島　亮太郎（後列・④）
山田　流衣（中列・③）

大棚校区
前田　彩美（中列・⑥）
堀　流石（後列・①）
藤村　倖生（後列・②）

名音校区
民　春香（中列・④）
福村　瑠雅（後列・⑦）
宮島　真希（中列・⑤）
廣畑　雅也（後列・⑨）

今里校区
宮田　希美（中列・⑦）
安原　茜（中列・⑧）

春の新恒例 消防出初式

1月10日、大和中学校グラウンドにおいて、一年の無火災・無災害と団員の士気高揚を祈念して消防出初め式が開催されました。

式は消防団員による行進に始まり、村長による観閲式を行ったほか、第3分団・第5分団のポンプ操法や、各分団の小型ポンプによる一斉放水が披露されました。団員の機敏な動作でホースが瞬く間に延長され、グラウンドに見事な5本の放水アーチが架かると会場から大きな拍手があがりました。

また、今年度は4名の女性消防団員が入団。避難所を開設した際の救護や介護などに、今後の活躍が期待されます。

昨年は幸いなことに大きな火災・災害がなかったものの、全国的に災害が増えています。これからも地域の防災力を高め、村民の生命・財産を守る存在であってほしいと願います。

なお、表彰を受けられたのは次の方々です。（敬称略）

■消防長官表彰旗
大和村消防団

■消防長官退職報償（銀杯）
伊村　光志（大金久・59歳）
元島　敏昭（湯湾釜・51歳）
満　淳一郎（名音・45歳）

■鹿児島県消防協会功績章
元島　敏昭（湯湾釜・51歳）
満　淳一郎（名音・45歳）

■鹿児島県消防協会精績章
坂元　昇二（千葉県・52歳）

■鹿児島県知事10年勤続章
安田　幸夫（今里・53歳）
国副　平剛（名音・39歳）

■県消防協会大島支部長15年勤続章
森　亮（湯湾釜・33歳）
奥田　光夫（大棚・38歳）

■県消防協会大島支部長退職慰労感謝状
伊村　光志（大金久・59歳）

左から　元山沙優里さん（第２分団）、民彩夏さん（第４分団）、市田仲子さん（第２分団）、森澄子さん（第５分団）

春 新恒例 初泳ぎ

大和村水泳連盟（伊集院幼会長）主催の第32回新春初泳ぎが1月2日、国直海岸で開催されました。一年の健康を願い、村内外から50名の勇敢なスイマーが結集。参加者たちが新年の挨拶を交し合うなごやかな雰囲気のなか開始されました。

今年は天候に恵まれ、気温もなんと20度を超す暖かさ。日が当たれば暑く感じるほどです。入念な準備体操で体をほぐしウォーミングアップ。いざ一斉に海へ向かったスイマーたち。しかし、いくら暖かいとは言え真冬の海水は冷たいよう。気勢を上げながら勢いよく入水していました。震える体で沖合まで無事に泳ぎきると、全員が輪になって、恒例の三本締めで一年間の無病息災を願いました。

最後に寒さをこらえながら笑顔で集合写真を撮影すると、我慢の限界に達したようで、我先に！と競って砂浜に上がりました。たき火にあたり冷えた体を温めながら、保護者が用意したぜんざいで体の中まで温かに。

冷たい海水で清められた心身で新しい年の幕開けをした参加者たちは、清々しい笑顔で溢れていました。

春 新恒例 ナンカンゼック

1月7日は、ナンカンゼック（七草）。数え年7つの子どもたちは親類の家々を訪ね、ナンカンジョセ（七草雑炊）をもらって廻ります。ナンカンジョセを食べることは厄払いの意味があり、子どもが健やかに育つようにという願いが込められています。

川下粋（いなせ）くん（大棚・写真上右）は、少し緊張した様子でしたが、家族に見守られ、立派にナンカンジョセを受け取りました。小田 勇心（ゆうしん）くん（大和浜・写真上左）は、袴姿を皆にほめられ、すっかりご機嫌。満面の笑顔を見せてくれました。

春 新恒例 書き初め

大和村教育委員会（藤井俊郎教育長）が、冬休み学習教室の一環として、書き初め大会を1月7日、村体育館で開催しました。村内小中学生28人が参加し、毛筆と硬筆で書き初めを行いました。講師は徳裕子教育委員長をはじめ、村内小学校の教諭ら。新年への願いを込めて「希望」、「前進」、「いつも笑顔」などの言葉をしたためました。

しんとした空間で集中して筆を握る様子には、気迫さえ感じるほど。

「鉛筆にはない独特さが文字に表れるので習字はおもしろい」と感想を語ってくれたのは大和中1年の直崎広生（こうき）くん。藤井教育長は、「幼い頃に身につけたものは、忘れにくく、その後の人生で役に立つ」と語りました。これからも習字に親しみ美しい文字を身につけてほしいものです。

今年大和村でナンカンゼックを迎えた子どもたちは10人。これからも島の宝である子どもたちの健やかな成長を地域全体で見守っていきましょう。

長年の功績に名誉の受章

旭日單光章伝達式

旭日單光章の伝達式が 12 月 28 日、村長室にて執り行われました。旭日單光章を授章されたのは、濱﨑範麿さん（大和浜・88 歳）。濱﨑さんは、昭和 63 年 5 月、地域住民から強く推され大和村議会議員に初当選。以来、議員生活を 3 期にわたり 12 年間務められました。また大和村議会副議長、農業委員会委員や大和浜集落区長を歴任。

郷土の自然に造詣が深く、早くから自然保護や観光資源としての奄美大島固有の自然遺産の活用を唱え、福元地区に自然体験型公園「奄美フォレストポリス」の建設を推進されました。

また、戸円小学校において「里親留学制度」の創設に奔走するなど、過疎化や教育環境の改善にも貢献されました。さらに大和浜集落区長として、集落民の団結融和を図りながら、集落の伝統行事などに取り組まれました。

伝達式では、伊集院村長が「長きにわたる議員生活の功績のおかげで今の大和村があります。ありがとうございました。」と慰労と感謝の言葉を贈り、賞状と勲章を伝達しました。多大なる貢献のうらには並々ならぬ努力があったことでしょう。ここに長年の功績をたたえ、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

消防車両の寄贈に感謝

地域の防災力向上に期待

小型動力ポンプ付き軽消防自動車 1 台が、大和村に寄贈され、寄贈式が 12 月 18 日に大和村役場第一会議室で行われました。この小型ポンプ車は、社会貢献事業の一環として、地域の消防施設の整備強化を図るため消防車両を寄贈する事業を行っている一般社団法人 日本損害保険協会（鈴木久仁会長）によって寄贈されました。同協会は、損害保険会社 26 社で組織され、地域防災力の強化・拡充への協力を目的に、昭和 27 年から寄贈制度を開始し、昭和 57 年からは全国の離島も対象に消防車両を寄贈しています。

寄贈式には、同協会の深田一政常務理事、総務省消防庁の熊埜御堂武敬審議官をはじめ 25 人が出席し、深田常務理事から泉有智副村長へ目録が贈呈されました。寄贈式に先立ち、防災センター前において車両の性能説明を行い、消防団によるポンプ操法も披露されました。

大和村内の集落は、道路の狭い箇所が多く、火災発生時には大型の消防車両の進入が困難となる場合があります。地域防災力強化のため訓練などで使用し、万が一災害が発生した際には、小型の車体をいかし大いに地域の助けとなることでしょう。

生涯ハッピーに過ごすために

地域支え合いグループ　手作りのお菓子など試食や販売も

第 4 回大和まほろば福祉まつりが 12 月 6 日、村体育館で開催され村内外から約 250 名が来場しました。この福祉まつりは毎年開催され、障がいがあっても自分で選んだ場所で心豊かに過ごすこととはどういうことか、本人はもちろん、家族や周囲の人たちも幸せに過ごすために何が必要なのかを共に考えることを目的にしています。今年は、鹿児島国際大学大学院の高山忠雄教授と埼玉医科大学国際医療センター精神腫瘍科の大西秀樹教授による講演や、NPO 法人 TAMASU 代表 中村修さんと思勝集落婦人会会長 榮よう子さんによる事例報告がありました。また、2014 年度の各種検診等について表彰式があり、賞状が贈られました。検診は自身の健康状態を知る第一歩です。必ず受診し、健康管理に努めましょう。表彰された方々は以下のとおりです。おめでとうございます。

【検診受診率躍進賞】名音集落

【男性検診受診率優秀賞】戸円集落

【元気高齢者賞】森 源吾さん（思勝・94 歳）・内田 フジさん（志戸勘・100 歳）・平 ノシさん（大和浜・95 歳）・城 チズさん（大和浜・93 歳）・仁添 チワさん（津名久・93 歳）・萩原 スガさん（津名久・92 歳）・元山 マツエさん（大金久・92 歳）・畑島 セツさん（大和浜・90 歳）・柳 カツさん（大棚・90 歳）・戸内 ケイ子さん（戸円・90 歳）・晨原 光雄さん（国直・90 歳）

スポーツの秋を満喫

第 2 回大和村ジョギング大会開催

大和ダム周辺をコースに第 2 回大和村ジョギング大会が 11 月 29 日に開催されました。コースは 2 ㎞・4 ㎞・１０㎞の３つがあり、各自の体力に合わせて選択できます。今大会からは村外からも参加者を広く募集し、96 名のランナーが参加しました。

大和ダム周辺のコースは山々や畑に囲まれ、時折聞こえてくる野鳥の声に耳を傾けながら、アップダウンの少ない道を気軽に走ることができます。健康増進やリフレッシュを兼ねてぜひ次回もご参加ください。

なお、各コースの上位入賞者は以下のとおりです。

□ 2 ㎞コース

第 1 位　賀川翔瑛さん（8 分 17 秒）・第 2 位　森岡敬司さん（8 分 41 秒）・第 3 位　森聖也さん（8 分 42 秒

□ 4 ㎞コース

第 1 位　中田匠さん（15 分 46 秒）・第 2 位　白石風歌さん（16 分 50 秒）・第 3 位　赤井将輝さん（18 分 00 秒）

□ 10㎞コース

第 1 位　太純一さん（40 分 59 秒）・第 2 位　小川信さん（46 分 02 秒）・第 3 位　片山雅実さん（53 分 16 秒）

教えて！マイナちゃん

マイナンバー 通知カードが届いたら

マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

マイナンバーは、税の申告、児童手当、国民健康保険、介護保険、障がい者手帳の交付、生活保護、災害に被災したときなどの手続きの際に必要になります。そのほか、給与や社会保険加入等の手続きのため会社へ提出したり、保険金の受取等の際に保険会社へ提出したり、民間の手続きでも必要となる場合があります。

Q なりすましでマイナンバーや個人情報が流出する危険はないの？

A

手続きを行う場合、マイナンバーの提示のほか免許証などで本人確認をするなどの対策をしています。

電話などの問い合わせでマイナンバーを教えたり個人情報を教えたりすることもありません。また、カードの紛失などで他人に番号が流出した可能性がある場合は、役場で番号変更の手続きをすることができますのでその様な場合はお申し出ください。

Q 住所が変わったり、結婚で名前が変わった場合は？

A

住所変更や戸籍届出の際に「通知カード」や「個人番号カード」を提示していただければ、裏面に変更事項を記入します。
また、届出の際に提示できない場合は後日提示してください。

Q 通知カードや個人番号カードをなくしてしまったら？

A

役場に届出をすれば再交付を受けられますが、再交付手数料が必要となります。
通知カードは500円
個人番号カードは800円

Q レンタルショップ等の会員になる場合にマイナンバーの提示を求められたら？

A

マイナンバーは法律で定められた手続き以外で利用することはできませんので、提示する必要はありません。
法律で定められた手続き以外の目的で番号を収集することは法律違反となり、罰則を受けることがあります。自分本人の番号であっても法律で定められた手続き以外で他に公開すること（例：インターネットに公開するなど）は禁じられています。この場合も罰則を受ける可能性があります。

Q 手続きの際にはどんな書類が必要なの？

A

以下の①または②の確認書類が必要です。

①「個人番号カード」
②「通知カード」か「マイナンバー記載の住民票」
それと
「顔写真入りの証明書」（運転免許証など）

※顔写真のない証明書の場合は保険証、年金手帳、年金証書などから2点必要。
代理人が手続きをする場合は、委任状も必要です。

Q「通知カード」ってどんなもの？

A

「通知カード」は簡易書留で世帯分が郵送されています。

紙で作られており本人確認用の身分証としては使用できません！

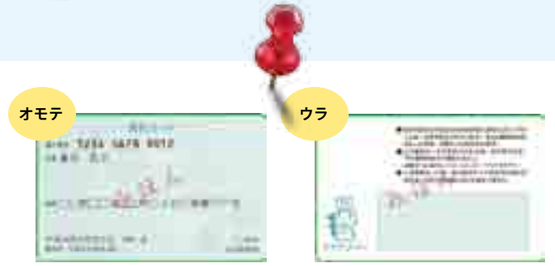
不在等で配達されなかった通知カードは役場で保管していますので、受け取りにお越しください。大和村に住所を移していない場合は、住所地の方に配達されているのでご注意ください。

Q「個人番号カード」ってどんなもの？

A

「個人番号カード」は、申請をすれば受け取ることができます。
プラスチック製で本人確認用の身分証として使用できます。

申請料は、初回申請分のみ無料です。
申請に必要な顔写真は役場で撮影できます。



通知カード

個人番号カード

勧誘、詐欺にご注意ください！

役場や官公庁の職員が電話や自宅に赴いて番号を聞いたり、手続きを促したりする事はありません。
また、家族になりすます場合も考えられますので、その場で番号を教えずに、まずご家族に確認を！
不審な電話があった場合は、警察や下記の窓口にご相談ください。

マイナンバー総合フリーダイヤル　０１２０－９５－０１７８（全国共通・無料）
大和村役場住民税務課住民係　　０９９７－５７－２１２７（直通）

早期根絶をめざして

ミカンコミバエの早期根絶にご協力ください

奄美大島で発生が確認されているミカンコミバエのまん延防止および早期根絶に向けて、1月10日（日）に、村内各集落一斉防除作業を実施しました。防除作業は、村民306名の参加協力のもと、寄主植物の除去・廃棄、管理されていない果樹の伐採を行い、埋却処分した果実は約4トン。自家消費用に果実を残している場合は、取り残し等のないようにお願いいたします。また、果樹については、樹勢を弱めないように剪定や施肥など、例年通りの適切な管理をあわせてお願いいたします。「果樹の村」として、大和村産の果実を楽しみに待っている島外の消費者へ安心して届けられるよう、今後もテックス板（誘引板）の設置や果実調査、果実除去作業等を定期的に検討し実施いたします。早期根絶を目指して関係者一同、尽力して参りますので、今後の緊急防除にかかる取り組みへのご理解とご協力のほどをよろしくお願いいたします。

大和村役場　産業振興課　電話：0997-57-2153

奄美群島振興開発基金について

奄美基金は、奄美群島の産業振興を図るため、融資業務・保証業務により事業者の方々への事業資金の円滑な供給に努めています。詳細については、奄美基金までお問い合わせください。

資金名	資金使途	貸付の限度額	貸付期間	貸付利率
農・林業振興資金	設備資金	個人1,000万円 法人1,500万円	5～15年	0.60～0.75%
水産業振興資金	設備資金	個人2,000万円 法人4,000万円	5～10年	0.75～1.05%
観光関連産業振興資金	設備資金 運転資金	個人・法人7,000万円	設備　15年 運転　7年	設備 1.45～2.65% 運転 1.85～2.85%
流通・加工業等振興資金	設備資金 運転資金	個人・法人4,800万円	設備　10年 運転　7年	設備 1.45～2.65% 運転 1.85～2.85%
地域資源等振興資金	設備資金 運転資金	個人・法人7,000万円	設備　15年 運転　7年	設備 1.45～2.65% 運転 1.85～2.85%
地域活性化・雇用促進資金	設備資金 運転資金	個人・法人7,000万円	設備　15年 運転　7年	設備 1.45～2.65% 運転 1.85～2.85%

□問合せ先
独立行政法人　奄美群島振興開発基金本部（業務課）
電話：0997―52―4511

職をお探しの方へ　生徒募集

鹿児島県立宮之城高等技術専門学校　建築科短期課程では平成28年度訓練生を募集しています。

一年間で建築、塗装、内装、左官、配管、造園に関する技術・技能を習得し、住宅全般にかかる幅広い施工ができる人材を育成します。応募方法など、詳しくは宮之城高等技術専門学校またはハローワークまでお問い合わせください。

□募集期間　平成28年2月26日（金）まで
□入校選考日　平成28年3月2日（水）
□選考方法　筆記試験（数学〔義務教育修了程度〕）・面接
□選考場所　宮之城高等技術専門学校（薩摩郡さつま町船木881）
□応募資格　職業転換を必要とする方・平成28年3月に義務教育を修了見込みの方
□必要経費等　受験料・授業料　無料
入校準備金6万円（教科書・実習服等の経費）
後援会費1万5千円（各種行事・研修費等）
□その他
雇用保険受給者は、入校日に雇用保険受給日数が所定日数残っていること。入校日からさかのぼって1年以内に公共職業訓練を受講された方は応募できません。

□問合せ先
宮之城高等技術専門学校
電話：0996―53―0207
ハローワーク名瀬
電話：0997―52―4611

県営住宅に入居希望される方へ

県営住宅の入居につきましては、抽選により空き家待ち順位を決定しています。

平成28年4月以降の入居を希望される方は、左記により申し込み手続きを行ってください。

なお、現在申し込みされている方も、新たに申し込み手続きをする必要があります。

□対象となる住宅　奄美市、龍郷町及び瀬戸内町にある県営住宅
□申込書の配布・受付期間
平成28年2月1日（月）～2月22日（月）午前9時～午後5時　※土日・祝日を除く
□抽選日
平成28年3月3日（木）午後2時から
□申込書配布・問合せ先
（奄美市・龍郷町にある県営住宅）
鹿児島県大島支庁建設課管理係
電話：0997―57―7332
（瀬戸内町にある県営住宅）
鹿児島県大島支庁瀬戸内事務所総務課用地管理係
電話：0997―72―2111（内線122）

必ずチェック！最低賃金

最低賃金は、臨時、パート、アルバイトなどすべての労働者に適用され、使用者は労働者に対し、最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。

特定最低賃金（産業別最低賃金）は、県内の特定の産業の労働者と使用者に適用されます。

最低賃金には、次の賃金は算入されません。①臨時に支払われる賃金（結婚手当など）②一月を超える期間ごとに支払われる賃金（賞与など）③時間外・休日・深夜労働に対する割増賃金　④精皆勤手当、通勤手当、家族手当

地域別最低賃金	時間額	効力発生日
鹿児島県最低賃金	694円	平成27年10月8日

特定（産業別）最低賃金	時間額	効力発生日
電子部品・デバイス・電子回路・電気機械器具・情報通信・機械器具製造業	732円	平成27年12月16日
自動車（新車）小売業	762円	平成27年12月10日

※百貨店、総合スーパーの最低賃金額693円は、鹿児島県最低賃金額694円を下回ったため、平成27年10月8日から鹿児島県最低賃金額694円以上の支払いが必要です。

□問い合わせ先
鹿児島県労働局賃金室
電話：099―223―8278

奄美奨学会　貸与生募集

公益財団法人奄美奨学会は、奄美群島出身者の子弟で、大学等に在学し、成績優秀、心身健全でありながら、経済的な理由により就学困難な方に必要な資金を貸し付け、有用な人材を育成することを目的としています。詳しくはお問い合わせください。

学校	金額	貸付期間
高専・短大・大学生	3万円／月	正規の修学期間
大学院生	3.5万円／月	正規の修学期間

□選考方法　願書は4月末日締切。書類選考および面接を行い5月中に決定。
□問い合わせ先
公益財団法人奄美奨学会事務局（加納会計事務所内）　担当理事：加納秀通
電話：03―3456―1100

成年後見制度　無料相談会

認知症や知的障害のある方々のこれからの財産管理、介護（保険）、福祉サービスなどに不安をお持ちの方、ご自身の老後に不安をお持ちの方等を対象に、成年後見制度に関する無料講演会と無料相談会を開催します。相談内容は秘密厳守されます。予約はいりません。

□3月12日（土）　龍郷町浦生活館にて
□講演会　午後1時30分～3時30分
□相談会　午後3時30分～5時30分
□問い合わせ先
公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部
電話：099―251―5822

国民健康保険税について

国民健康保険は、病院受診時に支払う一部負担金、国などからの補助金、私たちが納める保険税によって運営されています。私たち一人ひとりが納める保険税により、大きな病気やけがをした時でも、すべての人が安心して医療を受けることができるのです。

国保税を滞納すると、保険証の交付の制限、高額療養費などの給付の制限、財産などの差押えなどを受けたり、介護保険の給付制限などを受ける場合があります。国保税の納付が困難な場合は、分割納付などが認められる場合がありますので、そのままにせず役場住民税務課にご相談ください。

どうくさ むんがたり

ベビーシート／チャイルドシートの適正使用について

文／小川　信

救急病院に勤務していた頃、自動車事故の患者さんを多く診てきました。その経験もふまえ、村の大事な宝である子どもたちを自動車事故から守るためのお話をします。

道路交通法により平成12年4月1日から6歳未満の乳幼児にはベビーシート／チャイルドシート（以下、チャイルドシート）を使用することが義務化されています。チャイルドシートを使わなかった場合の死亡重傷率は、使った場合に比べて約2.1倍です。しかし、法律で義務化したにもかかわらず、期待された成果が得られていないのが実情です。その原因として、チャイルドシートを使用していないか、あるいは正しく装着していないことが挙げられます。国土交通省によると「チャイルドシートは、安全のためにできるだけ後部座席に取り付けましょう。特に助手席にエアバッグが装備されている場合に助手席に後ろ向きチャイルドシートを取り付けることは、極めて危険ですので絶対にやめましょう。」と記載があります。なぜエアバッグがついた助手席にチャイルドシートをつけると危険なのでしょうか？

エアバッグが作動したとき運転席または助手席は、かなりの衝撃を受けます。これを乳幼児が通常の座席よりも前でエアバッグの衝撃を受けると、顔面や頭部、頸部に大きなダメージを受けることになります。（インターネット環境がある方は引用3のエアバッグが膨らむ動画をご覧下さい）米国運輸省道路交通安全局による1996年当時には衝突事故などによって前席エアバッグが作動したことで、26人の幼児が内臓破裂などで命を落としたと報告されています。作動したエアバッグが新生児の頭を吹き飛ばしたという痛ましい事故もあります。前向き後ろ向きにかかわらず、助手席にチャイルドシートをつけるべきではありません。

乳幼児は景色がよく、親が運転手として隣にいる助手席がいいに決まっています。一度助手席を経験させてしまうとなかなか元に戻せませんよね。そのため最初から後部座席に取り付けることが大事です。ではいつから助手席に乗せられるのでしょうか。一般的に大人用シートベルトの使用には身長が最低でも約140センチあることが前提とされていますので、体格が指標になると思われます。みなさん、チャイルドシートの適正使用により、かけがえのない子どもの命を守りましょう。

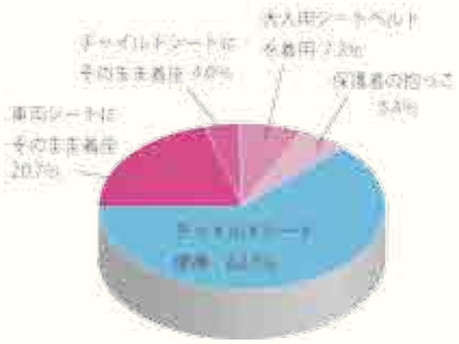


図1　チャイルドシート使用状況の全国調査
（平成27年警察庁とＪＡＦによる）

【引用】
国土交通省
http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/02assessment/car_h20/safetydevice/childseat.html
日本自動車連盟
http://www.jaf.or.jp/inter/sign/seatbelt.htm
引用3　車の運転席・助手席のエアバッグが膨らむ動画
https://www.youtube.com/watch?v=0n8t2XA4tnk&feature=youtu.be

島の宝　満1歳おめでとう

関口　稀乃（きのあ）さん
保護者：関口俊輔・敬子さん（湯湾釜）

パパママは大和村に移住して1年。
ぼくは島でうまれた島人だよ♪

こせきの窓

人口	1,592人	（△51）
男	771人	（△27）
女	821人	（△24）
世帯	867戸	（△12）

12月28日現在
（前年同月比）

ご誕生おめでとう

村上　ひまり　さん（村上京助・国直）

お悔やみ申し上げます

佐藤　シギ　様（101歳・戸円）
濵﨑　敦子　様（85歳・津名久）
山田　ユキヱ　様（91歳・戸円）
久保　スミ　様（91歳・大棚）
北園　ソヨ子　様（78歳・大和浜）

香典返し（社会福祉協議会へ）

佐藤　ゆかり様（故佐藤シギ様）
赤井　美香様（故赤井隆造様）
濵﨑　一郎様（故濵﨑敦子様）

ふるさと納税ありがとうございます

昇　三治　様（茨城県）
堀田　俊男　様（名古屋市）
岩淵　輝美　様（東京都）
今井　秀文　様（知名町）
松本　斉　様（埼玉県）
武田　敦　様（日置市）
中濱　寛　様（東京都）
圓山　節子　様（東京都）
吉原　安久　様（沖縄県）
園田　弘毅　様（福岡市）
園田　慶一　様（福岡市）
小林　奈穂子　様（東京都）
江浪　まつみ　様（兵庫県）

広報誌謝礼ありがとうございます

今田　実夫　様（兵庫県）
元　善二　様（東京都）
上村　文　様（鹿児島市）
河野　達人　様（日置市）
斎藤　好子　様（神奈川県）

お便りありがとうございます。

（村政への要望や広報誌へのご意見を募集しています）

毎度、「広報やまと」を嬉しくありがたく懐かしく拝読しております。村の行政施策はもちろん、各行事や教育関係、各集落のできごとなど幅広く網羅されており、まさに「大和村の近況が一目瞭然」といった感じですね。

仕事柄、特に教育関係に着目しているのですが、【2015 No 238 3月号】のP8に記載の「大棚小学校区応援団」の活動など、すばらしいですね。ここ奄美にあっては学校と地域の連携は、大都市・大規模校よりもかなり深く密接なものがあります。それがまた、大きな教育効果になっているのですが、この大棚校区の事例などは、まさにその典型でしょうね。一言で言えば、「母校愛・郷土愛」でしょうが、それを見て（受けて）育つ子どもたちもまた、「感謝」・「奉仕的精神」・「母校愛・郷土愛」の心が育まれるものと拝察します。及ばすながら私も現役校で、郷土の人材を活用し、郷土の歴史や自然や文化を学び継承する教育活動を奨励していますが、その観点からも同誌P9の「黒糖作りチャレンジ」のことなど、すばらしく、おおいに参考になります。そしてまた、インパクトのある表紙写真や、読みやすいレイアウト、読み応えのある特集記事など、すばらしいですね。私が教職員であるうちは、引き続き拝読させていただければ光栄です。

龍郷町ＡＨさん

野山の旬 番外編

雪化粧の湯湾岳 奄美に雪 115年ぶり

1月24日（日）、奄美大島でなんと雪が降りました！明治34年2月12日以来、115年ぶり、観測開始以降2回目。

上空1500メートルに氷点下6度以下の強い寒気が流れ込んだ影響で、大和村では最低気温が4.5度（役場測定）という南国らしからぬ冷え込みに。湯湾岳（標高694メートル）には珍しい雪を一目見ようと多くの人が集まりました。

ひらひらと舞い散る雪に方々で歓声が上がり、大人も子どもも大はしゃぎ。

おそらく一生に一度となる島での雪景色を楽しみました。

←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページ携帯サイトへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接URLを入力してアクセスしてください。
（http://www.vill.yamato.lg.jp/i/）

発行・編集 大和村役場総務企画課
〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜100番地
TEL 0997-57-2111　FAX 0997-57-2161
mail:info@vill.yamato.lg.jp
http://www.vill.yamato.lg.jp